

資料 評価規準表（第4学年）

	通知表の文言	具体的な評価規準
国語 4年生	日常生活に必要な言葉のきまり、使い方などを理解する。漢字を正しく書くことができる。	・新出漢字を正しく読んだり、書いたりすることができる。 ・言葉の意味や使い方を理解している。 ・漢字がへんやつくりなどから構成されていることについて理解している。 ・漢字の部首が分かっている。 ・漢字辞典の引き方が分かっている。 ・主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係を理解している。 ・指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。
	筋道立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、伝え合う力を高め、思いや考えをまとめている。	【話す・聞く】 ・必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。 【書く】 ・相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。 【読む】 ・物語文を読み、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。 ・物語文を読み、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。 ・説明文を読み、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。 ・説明文を読み、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約している。
	言葉がもつよさに気付くとともに、幅広く読書をし、国語を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとしている。	・進んで必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が聞きたいことの中心を捉え、大切なことを落とさないように聞こうとしている。 ・経験したことや想像したことなどから書くことを選び、心が動いたできごとを短い文章で進んで表現しようとしている。 ・進んで登場人物の気持ちの変化や性格、情景について具体的に想像している。 ・漢字がへんやつくりなどから構成されていることについて理解し、漢字を覚えたり使ったりするときに役立てようとしている。

	通知表の文言	具体的な評価規準
社会 4年生	地域の様子や生活に関わる社会の仕組みについて理解するとともに、必要な情報を調べ、まとめることができる。	・日本の47都道府県と東京都との位置関係について理解している。 ・~~東京都にある市区町村の位置について読み取っている。~~ ・水が届くしくみや浄水場の役割について考え、働く人々の努力や工夫について資料から読み取り、安定して水が供給され続けていることを理解する。 ・東京都の水の使われ方や使用量、自分たちの水の使い方などを調べる学習を通して、安定した水の供給が地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを理解する。 ・ごみを処理するしくみについて理解し、衛生的な処理や資源の有効利用ができるよう進められていることや、生活環境の維持と向上に役立っていることを理解する。 ・東京都のごみの出し方やごみの量、リサイクルのされ方について読み取っている。
	地域の様子や生活に関わる社会の仕組みの特色や相互の関連、意味を考え、適切に表現している。	・東京都の様子を表したいろいろな地図から、東京都の特色について考えている。 ・森林の役割や水の供給の経路について調べたり考えたりしたことを表現している。 ・水を大切にする工夫や取り組み、節水のために自分ができることについて考えている。 ・ごみを処理する処理の仕組みに着目するとは、ごみや下水などの廃棄物を処理したり処分したりする仕組みについて調べたり表現している。 ・ごみを減らすためのいろいろな取り組みや、ごみを減らすために自分ができることを考えている。
	地域の様子や生活に関わる社会の仕組みについて、すすんで問題を解決し、よりよい社会を考え生活に生かそうとしている。	・予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追究・解決しようとしている。 ・よりよい社会を考え、学習したことを基に社会への関わり方を選択・判断しようとしている。 ・学習したことを基に地域の人々の健康や生活環境を守るための法やきまりの大切さに気付き、地域社会の一員として、廃棄物の減量や資源の再利用について自分たちにできることを考えようとしている。

	通知表の文言	具体的な評価規準
算数 4年生	【知識・技能】 数量や面積などの単位と測定の意味、図形の意味及び数量の関係などについて理解し、それらを表したり調べたりすることができる。	・整数について理解し、兆までの整数を読んだり書いたりできる。 ・折れ線グラフを読み取ったり表したりすることができる。 ・わり算の筆算の仕組みを理解し、計算して求めることができる。 ・角の大きさを捉えて、その単位を使うことができる。 ・平行や垂直を理解し、平面図形を2辺の関係や対角線から特徴付けて理解して、作図することができる。 ・概数の使い方や四捨五入のしかたを理解し、概数を用いて計算することができる。 ・算数の用語を用いることができる。
	【思考・判断・表現】 算数的な事象についての確に表現し、多面的に捉えたり考えたりすることができる。	・適切な立式の理由を説明する。 ・数の大きさや計算の仕方を、既習事項を用いて考えて、その考えを説明している。 ・グラフの変化に気づき、統計的な特徴や傾向を読み取っている。 ・角度の測り方について、工夫して考えている。 ・角や辺、辺同士の関係などに着目して、図形の特徴を説明している。 ・目的に応じた概数の表し方や概算のしかたを考えている。
	【主体的に学習に取り組む態度】 算数のよさに気づき、進んで学習に取り組んでいる。	・生活の中で学習した算数の内容を用いていることを表現する。 ・自分で問題を提案したり、作問して解決を試みたりする。 ・仲間の式やグラフなどの表現に対して質問をする。 ・学習した算数の内容がどのようなことに役立つのかを考えて表現する。 ・学習したことを粘り強く身に付けようとする。

	通知表の文言	具体的な評価規準
理科 4年生	自然事象の性質や働き・変化を理解し、基本的な観察・実験を行うことができる。	・ 温度計の使い方、読み方を理解している。 ・ 1日の気温の変化をグラフで記録することができる。 ・ 晴れの日の気温の変化を理解している。 ・ 春や夏、夏の終わりの生物の様子やその変化を理解している。 ・ 気温を正しく測り、生物の成長の様子をカードに記録することができる。 ・ ツルレイシの成長にあった世話をし、観察することができる。 ・ 乾電池を2個使って、直列回路や並列回路を組むことができる。 ・ 乾電池のつなぐ向きと電流の流れる向きの関係について理解している。 ・ 簡易検流計を正しく使い、電流の流れる向きと大きさを記録できる。 ・ 乾電池のつなぎ方によって、流れる電流の大きさが変わることを理解している。 ・ 空気が入った袋や注射器を使って、閉じ込めた空気の性質を調べることができる。 ・ 閉じ込めた空気や水に力を加えたときの様子を理解している。 ・ 星には明るさや色の違いがあることを理解している。 ・ 星座早見を正しく使い、星や星座を観察することができる。
	見いだした問題を、変化とその原因を関係付けて解決し、その過程や結果を分かりやすく表現している。	・ 晴れの日の気温の変化について、グラフから特徴を捉え、太陽の動き方と関係付けて説明している。 ・ 曇りや雨の日の気温の変化について、晴れの日と違うことを説明している。 ・ 気温の変化と生物の様子について、関係付けて説明している。 ・ 乾電池の数やつなぎ方によって、モーターの回る速さが違うことを説明している。 ・ 閉じ込めた空気を押し縮めたときの体積と押し返す力との関係について、押し縮めるときに加えた力と関係付けて説明している。
	自然事象に興味・関心をもち、すすんで学習しようとする。	・ 天気と気温の関係について、自分なりに考えようとしている。 ・ 生物の成長を楽しみにし、すすんで世話をしている。 ・ 生物に対する興味、関心を深め、注意深く観察しようとしている。 ・ 様々な生物にとって、気温の変化がどのように関係するのか、自分なりに考えようとしている。 ・ 電流の働き、空気と水の性質について、すすんで実験に取り組み、条件を変えて調べようとしている。 ・ 自分たちの身の回りで、閉じ込めた空気や水の性質を使ったものを調べようとしている。

	通知表の文言	具体的な評価規準
音楽 4年生	曲想と音楽の構造などとの関わりに気づき、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付け音楽表現できる。	・パートの重なり方の特徴に気づき、互いの歌声を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。 ・旋律の特徴を生かした声の出し方に気づき、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付けている。 ・ことの音色や響きと演奏の仕方との関わりに気づき、ことを演奏する初歩的な技能を身に付けている。 ・音型やそのつなげ方による特徴に気づき、即興的に4小節の旋律をつくる技能を身に付けている。 ・曲の特徴を聴き取り、物語りの場面との関わりに気付いている。
	音楽表現に対する思いや意図をもったり、曲や演奏のよさを見付けながら音楽を味わって聴いたりしている。	・パートの重なり方の特徴を生かした歌い方について考え、どのように互いの歌声を聴いて、声を合わせて歌うか工夫して歌っている。 ・旋律の特徴を生かした歌い方について考え、工夫して歌っている。 ・どのようにことを演奏したらよいか考え、演奏の仕方を工夫している。 ・どのように音型やそのつなげ方を工夫したら面白くなるか考えて音楽をつくっている。 ・曲や演奏のよさを見つけ、曲全体を味わって聴いている。
	友だちと音楽活動をする楽しさを感じながら、表現したり音楽を聴いたりし、様々な音や音楽に親しもうとする。	・声を重ねたり旋律の特長を生かしたりして歌う活動に興味をもち、より曲の特徴に合った声で歌おうとしている。 ・ことの音色や仕組みに興味をもち、よりことの特徴に合った音色で演奏しようとしている。 ・音型やそのつなげ方を工夫して音楽をつくる学習に興味をもち、よりよい音楽にしようとしている。 ・曲や演奏のよさを感じ取る学習に興味をもち、物語と音楽の関わりを楽しんでいる。

	通知表の文言	具体的な評価規準
図画工作 4年生	形や色などの感じがわかり、自分らしくつくり、表し方を工夫することができる。	・身近にある木々を見たり、触れたりすることから木々の形や色、それらの組み合わせによる感じがわかっている。 ・絵具を使って、色づくりや混色、筆使いなどを試しながら、自分の思いや表したいことに合わせて表現を工夫している。 ・絵の具の感触や色や形による感じに気付き、指や筆を使って手や体を十分に働かせている。 ・身の回りのものを工夫して、使ったり、思い付いたものなども試したりして、絵具遊びをしている。 ・絵の具のさまざまな技法によってできた模様を感じを捉え、紙の扱いを工夫している。 ・粘土や布などの材料の特性を捉え、道具や手を十分に働かせて材料を扱い、布の形や固め方を工夫している。
	つくりたいことを思いつき、表し方を考え、見方や感じ方を広げて、造形的なよさを感じ活動している。	・身近にある木々の形や色、触れた感じなどをもとに、自分のイメージをもちながら、表したいことを考えている。 ・未知の生物を想像し、色や形の組み合わせを考え、工夫している。 ・思いがけない形や色などの感じや面白さからイメージを広げ、絵具の新しい使い方を見つけたり工夫したりしている。 ・実際に見た動物や想像したことから、表したい新種生物や景色を見付けている。 ・固まった布の形から、自分のイメージを広げ、表したい世界を思いつき、どのように表すのかについて、考えている。 ・自分たちの作品や身近な美術作品を鑑賞する活動を通して、よさや表し方の工夫を、感じ取ったり考えたりして自分の見方を広げている。
	つくったり、見たり感じたりする楽しさを味わい、進んで活動に取り組もうとしている。	・材料の感触を味わいながら、意欲的に活動に取り組もうとしている。 ・積極的に絵の具に関わり、自分や友人の植物の違いを感じている。 ・紙を様々なやり方で使うことを楽しみ、友達の工夫に気付いている。 ・粘土の感触を楽しみ、友達の表したいこと、表し方に関心をもっている。

	通知表の文言	具体的な評価規準
体育 4年生	体をよりよく発育させるための生活の仕方や運動の行い方について理解し、運動を行うための基本的な技能を身に付けている。	・伸び伸びとした動作でボール、フープといった用具などを用いた運動を行うことができる。 ・物や用具の間を速さ、方向を変えて這ったり、歩いたり、走ったりすることができる。 ・フープを回しながら歩いたり、走ったり、フープを転がし、転がるフープの中をくぐり抜けることができる。 ・ボールを投げ上げ、その場で回ったり移動したりして、投げ上げたボールを落とさないように捕ることができる。 ・いろいろな走り出しの姿勢から、素早く走り始めることができる。 ・真っ直ぐ前を見て、腕を前後に大きく振って走ることができる。 ・リズムの特徴を捉え、リズムに乗って弾んで踊ったり、友達と関わり合っ て踊ったりすることができる。 ・浮いて進む運動では、け伸びや初歩的な泳ぎができる。 ・もぐる・浮く運動では、息を止めたり吐いたりしながら、いろいろなもぐり方や浮き方ができる。 ・ベースボール型ゲームでは、打つ、捕る、投げるなどのボール操作と得点をとったり防いだりする動きによって、易しいゲームができる。 ・ネット型ゲームでは、基本的なボール操作とボールを操作できる位置に体を移動する動きによって、易しいゲームができる。 ・体は、年齢に伴って変化することや体の発育・発達には、個人差があることを理解している。
	自分の運動や健康に関する課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えている。	・基本的な動きを高めるために友達の運動の行い方と自己の行い方とを比べるなどして、自己の課題を見付けている。 ・友達の行い方の真似をしたりそれを修正したりしながら、自己に適した動き方を選んでいる。 ・基本的な動きを身に付けるための運動のポイントや行い方について、自己の気づきを発表したり、大切だと感じたことを友達に教えたりしている。
	健康・安全に気を付けて、運動にすすんで取り組もうとしている。	・運動にすすんで取り組んでいる。 ・運動を行う際にきまりを守り、誰とでも仲良く励まし合っている。 ・勝敗を受け入れようとしている。 ・使用する用具の準備や片付けを友達と一緒にやっている。 ・友達の考えを認めたり、互いの気持ちを尊重し合ったりしようとしている。

		・活動の場の危険物を取り除いたり、用具や活動する場の安全を確かめたりしている。
--	--	---